

# セミナー開催報告

## 3Dプリンターがものづくりを変える！ 『3D積層造形技術セミナー』

8月9日(金)、HI-Cube2階会議室において、“3Dプリンターがものづくりを変える！”として、「3D積層造形技術セミナー」を開催しました。3Dプリンターを使った造形技術について、浜松地域の基幹産業である金属加工・部品製造および金型製造への適用に的を絞り、現状と可能性そして課題をハード開発ならびにソフト開発の第一人者に語っていただきました。



㈱エムシースクウェアド  
大野敏則社長

まず、「パナソニック、家電量産に3Dプリンター活用」と報道され話題になった(株)松浦機械製作所のLUMEX(金属光造形複合加工機)を、同社技術本部田中隆三氏に紹介いただきました。粉体の金属にレーザーを照射し焼き固めながらほぼ同時に表面切削を行い、複雑な金型が生まれる同社独自の技術に参加者は大きな感銘を受けた様子でした。

ついで、HI-Cube入居企業の㈱エムシースクウェアド大野敏則社長から、長年3Dソフト開発に携わられてきた経験にもとづき、3D造形システムにおけるソフトの重要性と課題についてわかりやすく講演いただきました。

最後にHI-CubeチーフIMの大木が、3D造形技術が浜松地域に及ぼす特別なインパクトとHI-Cubeが果たす役割について紹介し、3D造形技術で浜松地域のものづくり革新を推進・支援する意思表示を行いました。

本セミナーは事前に新聞にも紹介され、参加申込みが殺到すると共に、事後のアンケートでも全員が「参考になった」と大きな反響を呼びました。

なお、HI-Cubeでは3D造形技術で浜松地域の産業復興を図るため、ひきつづき様々な仕掛けを行って参ります。

## IM室より

### 視察がありました！

8月21日(水)午前中に静岡県立浜松城北工業高等学校の生徒が、同日午後には静岡県立浜松工業高等学校の生徒が、校外学習の一環でHI-Cubeを視察しました。

視察に来られた生徒は、HI-Cubeの会議室で「HI-Cubeの紹介」「入居企業の社長のお話」という二つのテーマに関する話を聞きました。



静岡県立浜松城北工業高等学校の生徒に対しては入居企業の㈱APマシンス秋山社長が、静岡県立浜松工業高等学校の生徒に対しては入居企業のパイフォニクス㈱池田社長が、起業の経緯・自社の事業内容・生徒に対するアドバイス等をお話ししました。

生徒からの質問もたくさんあったことから、日常の学習では気づくことができない何かを感じ取ったのではないかな、と思われました。



㈱APマシンス

秋山社長



パイフォニクス㈱

池田社長



【編集者・発行人】

中小機構 関東(独立行政法人 中小企業基盤整備機構 関東本部)  
浜松イノベーションキューブ(HI-Cube) IM室

〒432-8003 静岡県浜松市中区和地山3-1-7 [TEL] 053-478-0141 [FAX] 053-473-7221 [E-Mail] hi-cube-info@smrj.go.jp

URL・・・ <http://www.smrj.go.jp/incubation/hi-cube/>

ハイキューブ

検索

平成25年9月下旬発行